

事業番号	04 12 03	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医薬品適正使用・環境整備事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	薬事管理課		
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり		E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp		
		6	医薬品等の確保・適正使用の推進		実施期間	H21 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>後発医薬品の使用状況等の調査・研究、市場流通している後発医薬品の品質検査を実施し、安全な医薬品の流通確保及び適正使用の更なる推進を目指す。</li> <li>薬局を地域に密着した健康情報拠点として位置づけ、セルフメディケーション等の推進を目指す。</li> </ul>		
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>後発医薬品に対しては、関係団体や消費者など様々な意見や疑問を持っており、その正確な情報が伝わっていない。</li> <li>現在、薬局は県下に892か所あり、薬剤師も多数常駐しており、数的にも職能的にも身近な健康情報拠点として活用できる条件は整っているが、十分に地域に根差した拠点となっていない状況が伺える。</li> </ul>		
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 平成25年4月に国が定めた「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」において、都道府県レベルにおける取組みが規定されている。	
	県民との協働による実施： 検討中		

事業内容	① 成果目標 (H26)			
	○後発医薬品の数量シェアを平成30年3月末までに60%以上(新指標)とする。			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H26事業実績	
			H26 (当初)	H26 (決算)
			H27 (当初)	
			合計	
		7,776	10,483	6,958

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		当初予算	2,041	1,581	7,776	6,958			目標	成果	達成状況	
		補正予算	8,805	5,000	3,922							
		合計(A)	10,846	6,581	11,698	6,958						
	Aの財源	一般財源					後発医薬品割合(数量ベース・旧指標)	30.6% (H24実績)	31.5% (H25予測)	33.4% (H25実績)	達成	
		県債					健康支援拠点薬局数	465	増加	517	達成	増加
		国庫支出金	10,846	6,581	6,571	6,568	後発医薬品割合(数量ベース・新指標)			51.6% (H25実績)		53.7%
		その他	0	0	5,127	390						
	決算額(B)	8,438	5,647	10,483								
概算職員数(人)	0.60	0.60	0.60	0.60								
概算人件費	4,955	4,955	4,955	4,955								
概算事業費(B(A)+C)	13,393	10,602	15,438	11,913								

目標に対する成果の状況	県内における後発医薬品の使用割合について、目標が達成された。 また、地域に密着した健康情報拠点としての薬局数を増加させることができ、セルフメディケーションの推進を図ることができた。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>ジェネリック医薬品を含む医薬品の適正使用については、国が策定する「後発医薬品使用促進ロードマップ」に基づき、引き続きジェネリック医薬品使用促進連絡会により関係団体等と連携して取り組みを進める。</li> <li>セルフメディケーション等の推進のため、地域に密着した健康情報拠点としての薬局を引き続き増加させるべく取り組んでいく。</li> </ul>
--------------------	---